

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



2020年12月1日
NO. 93

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子
連絡先：議員団控室
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202
上本町3-25 TEL/FAX. 676-5068

年の瀬へ温かい支援を 新型コロナウイルス対策の要望書 11月18日に市長へ提出

要望内容

新型コロナウイルスは全国的に増加傾向にあり、「第3波」の始まりです。大阪府では過去最高の感染者になり、高槻市でも今月に入り急激に増加しています。政府のコロナ感染症対策分科会が9日、

今適切な感染防止策をとらなければ「急速な感染拡大に至る可能性が高い」と警告しています。感染の広がりに対する緊急対応が必要です。また、失業者が7万人を超える状況があり、年越しができる対策が求められます。そのため高槻市として財政調整基



左から、濱田市長、中村れい子、宮本雄一郎、出町ゆかり、宮原たけし、きよた純子（高槻市庁舎）

金を取り崩し、緊急に対策することを要望します。

① PCL検査を大幅に増やし、保護と治療を徹底するように大阪府と国に求めること。また、市としても無症状者を含め検査をすること。

② 介護施設などの職員への定期的な検査を高槻市で実施すること。

③ 医療機関に対して減収の一部を補助すること。

④ 年末にかけて倒産・廃業・失業の増加が懸念される中、市独自に収入が減少した人への給付金を

⑧ 大学生や専門学校生への給付金などの支援をすること。

を早急に給付すること。
⑤ 住宅確保給付金の給付の期限9カ月を延長すること。
⑥ 社会福祉協議会で行っている貸付制度の延長を国に要望し、市独自に貸付を行うこと。
⑦ ひとり親家庭の状況把握し、必要な支援を実施すること。

道徳教育は、多様で自由な考え方が基本

小学校では道徳が一昨年から、中学校では昨年度から教科になり、子どもの評価が行われました。評価は記述式です。市は評価の基準

について、他の児童生徒との比較ではなく、いかに成長したかを受け止めて認め、励ます個人評価として行っているとしています。

また、学習指導要領の解説道徳編は多様な価値観が、あることを前提に、その中に対立もあり、自ら考え続ける姿勢が

大事だとしています。しかし、実際の教科書や別冊にはそうでないものがあります。たとえば、「星野君の2塁打」では、監督の指示ではなく、「自分の判断で打ちにいき、チームは勝ちますが、監督は、指示に従わなかった人間は、社会に出てから社会を、よ

くすることは、できないと出場禁止にしました。自分で判断したら、罰を与えられる。こんな教材では、学習指導要領の内容に添えない状況があります。自由に考え、いろんな意見があることを共有し評価されない、楽しい道徳が必要だと思えます。



2019年度決算を特別委員会にて審議

10月13日から19日の日程で決算審査特別委員会が開催されました。日本共産党の主張や質問した内容の一部を紹介します。

昨年度の財政状況について

昨年度の経常収支比率は前年より0.2ポイント改善し、94.7%でした。財政調整基金を10億円取り崩す予定

だったが、取り崩さずにすみました。また、臨時財政対策債は約55億円発行予定が約22億円の発行ですみま

した。積立基金については、昨年度末は約323億5千万円ありました。基金は目的があり積み立てるもので、12種類の積立基金があります。財政調整基金は、一昨年は大阪北部地震があり、財政調整基金から19億円取り崩して対応の財源にし

ました。それでも、約150億円近くの残高です。日本共産党は、一定額の積立は必要だが、150億円も必要なのか検証し、市民のために使える財源は市民のため使うべきだと求めました。

高すぎる国民健康保険料 全世帯への値上げに反対

昨年度の国民健康保険会計は、国保加入世帯の減少により歳入は前年度より約11億円減の一方、保険料は約1億1,512万円の増となりました。全世帯で保険料の値上げが行われた結果です。昨年度の国保料は平均で月716円の値上げ。所得180万円の3人

高年齢者無料乗車証の現状の制度を求める署名運動もあつたにもかかわらず、年齢引き上げと、一部負担の導入を決定したことから反対しました。

行財政改革方針について

高槻市では行政改革の取り組みとして、「みらいのための経営革新」、「行財政改革」、「事務事業評価」の3つの取り組みがあります。市はみらいのための経営革新と行革で、同じ事業でも少し角度を変えて進行管理をしていると、それぞれ必要としています。しかし、同じ事業なら、いろんな角度から総合的に管

国民健康保険特別会計 (単位：千円)

歳入決算額	
2019年度	37,319,819
2018年度	38,428,071
増減	△1,108,253

歳出決算額	
2019年度	36,866,442
2018年度	37,774,182
増減	△907,740

保険料総額	
2019年度	7,075,409
2018年度	6,960,283
増減	115,126

国民健康保険特別会計に反対しました。

(単位：千円)

区分	高槻市		箕面市		
	決算額	1人当たり	決算額	1人当たり	
歳入合計	119,471,050	340,355	69,718,711	503,846	
市税	51,038,267	145,400	24,061,627	173,890	
地方交付税	10,455,384	29,786	1,070,050	7,733	
歳出合計	114,889,040	327,301	63,653,150	460,011	
款別	議会費	621,931	1,772	449,039	3,245
	総務費	12,037,956	34,294	5,314,232	38,405
	民生費	56,616,591	161,292	21,749,390	157,179
	衛生費	9,809,456	27,946	4,931,715	35,641
	労働費	75,801	216	60,442	437
	農林水産業費	768,186	2,188	108,399	783
	商工費	701,651	1,999	332,657	2,404
	土木費	8,921,380	25,416	17,996,047	130,055
	消防費	3,322,309	9,465	2,088,923	15,096
	教育費	12,626,318	35,970	7,816,422	56,488
	災害復旧費	301,545	859	161,096	1,164
	公債費	8,154,739	23,232	2,644,628	19,112
	諸支出費	931,177	2,653	160	1
	前年度繰上充用費	0	0	0	0

きよた純子 ~お気軽にご相談を~

市政相談 電話でご連絡ください **676-5068**

※留守の場合は必ず、留守電話に氏名と連絡先の録音をお願いします。